

## 女性作家の活躍の場づくりで大臣表彰!



伝統的工芸品産業の功労者に贈られる経済産業大臣表彰を、伊万里・有田焼の絵付師で伝統工芸士の梶原 真理江さん(伊万里市)が受賞しました。作家活動のかたわら、伊万里・有田焼伝統工芸士会女性部の部会長として、女性作家の連携や後進の育成に力を注ぎ、やきもの世界で女性が活動しやすい環境づくりに尽力したことが評価されました。同部会では、伝統工芸士の技と女性の感性が光る作品の魅力を知っていただくため、毎年全国各地で展覧会を開いています。作家活動、窯業界を盛り上げる取り組みと、梶原さんのさらなる挑戦は続きます!



多くの人で賑わう展覧会(伝統工芸青山スクエア)

## 茶品評会で「日本一」ダブル受賞!



第73回全国茶品評会 釜炒り茶の部で、吉牟田 由紀子さん(嬉野市)が農林水産大臣賞を受賞しました。一等一席の吉牟田さんのほか、上位3点の合計得点が一番高かった嬉野市も3年ぶりに最高賞の「産地賞」を受賞。うれしの茶が日本一のお茶として評価されました。受賞を喜ぶ吉牟田さんは、「釜炒り茶発祥の地としての誇りをもって、今後も夫婦二人三脚で安全・安心で良質なお茶づくりに励んでいきたい」と語ります。

### 釜炒り茶



ほのかな甘みとスツクリ感が楽しめる!



山口知事に受賞を報告する吉牟田さん夫婦(中央)と村上嬉野市長(右)

## 佐賀の元気をピックアップ 地域HOT通信

## 障がい者の芸術活動支援で大臣表彰!

障がい者の生涯学習を支援する個人や団体に贈られる文部科学大臣表彰に「社会福祉法人はる(佐賀市)」が選ばれました。はるは2015年、障がい者の芸術活動を応援する「SANC」を設立。自由にアート活動を楽しめるアトリエの開設や作品の展覧会などができる環境づくりを行い、この活動は他の福祉事業所にも広がってきました。「それぞれの個性を生かしたアートを面白いと感じてもらえる理解者をもっと増やしたいです」と意欲を見せる「はる」のスタッフ。皆さんも、応援してくださいね!



集まった作品をTシャツにした展覧会も開催!



詳しくは [SANC 佐賀](#) 検索



## 「すみやま棚田を守る会」が“ディスカバー農山漁村の宝”に選定!



田植の交流イベントはたくさんの参加者で賑わいました!



2017年フランスの日本酒品評会で金賞を受賞!

伊万里市二里町炭山地区の「すみやま棚田を守る会」が、農山漁村活性化の優良事例「ディスカバー農山漁村の宝」(内閣官房・農林水産省)に選ばれました。過疎化で荒廃した棚田を守り継ごうと、地元のケーブルテレビや酒蔵などと連携。景観整備や米作りの体験、棚田米を使った日本酒づくりなど、地域を活性化するさまざまな仕掛けづくりが評価されました。多くの人たちが関わるすみやまの棚田は、さらに輝きつづけます。

すみやま棚田についてはこちら▶



## NEXT GENERATION

新しい佐賀をつくる若者たち

ネクストジェネレーション



なかしま ひろたか 中島 大貴さん

1986年、嬉野市生まれ。祖父の代から続く有限会社ナカシマファームにチーズ工房を創設。日本古代の乳製品「蘇」とノルウェーの「プルノスト」をヒントに「ブラウンチーズ」を日本で初めて製品化させる。

## 土や草からこだわりの絶品チーズを作り出す

地域に根ざし、地域に必要とされる酪農を目指し、畜舎に隣接した工房で自家製チーズを販売している中島さん。チーズの製造中にでき、大量に廃棄されていたホエイ(乳清)で作る「ブラウンチーズ」は、幅広い層に人気があり、昨年、世界中のチーズが集まるコンテスト「ワールドチーズアワード2019」で銅賞に輝きました。

「せっかくのミルクを無駄にしたいという思いがありました。『grass to cheese(牧草からチーズまで)』をコンセプトに、土(堆肥)から草、そして牛からミルク・堆肥へと良い循環を生み出し、酪農の価値を上げたいです」と熱く語る中島さん。

牛の恵みを無駄にしないチーズで、地域にもよい循環を生み出す新たな取り組みを続けます。



ナカシマファームの情報はこちら▶



キャラメルのように甘く高栄養価のブラウンチーズ



愛情を込めて牛たちの世話をしている中島さん(写真提供:佐賀新聞社)

## 「鹿島酒蔵ツーリズム推進協議会」がふるさとづくり大賞 最優秀賞!

総務省が活力ある地域づくりに貢献した団体や個人を表彰する「2019年度ふるさとづくり大賞」の最優秀賞に「鹿島酒蔵ツーリズム推進協議会」が輝きました。2011年に地元酒蔵の日本酒が世界一になったことがきっかけで始まった「鹿島酒蔵ツーリズム®」は、酒蔵と地域の協働で、約10万人が訪れる一大イベントにまで成長。多くの観光客の誘致に成功したほか、住民の地域への愛着を醸成したことが評価されました。また、地元菓子店によるスイーツ開発や鹿島市初のゲストハウスがオープンするなど、肥前浜宿の歴史的な街並みなどの魅力と共に、年間を通じて賑わうまちづくりを目指して盛り上がっています!



「鹿島酒蔵ツーリズム®2020」は、3月28日(土)、29日(日)開催!

詳しくは [鹿島酒蔵ツーリズム2020](#) 検索

